

Well-being指標調査 「暮らしやすさ」と「幸福感」に関するアンケート

未来政策課

調査対象

20歳～89歳の市民 2,000人
(無作為抽出)

調査方法

郵送法による調査票の配布
郵送とWebによる調査票の回収

アンケート 実施時期

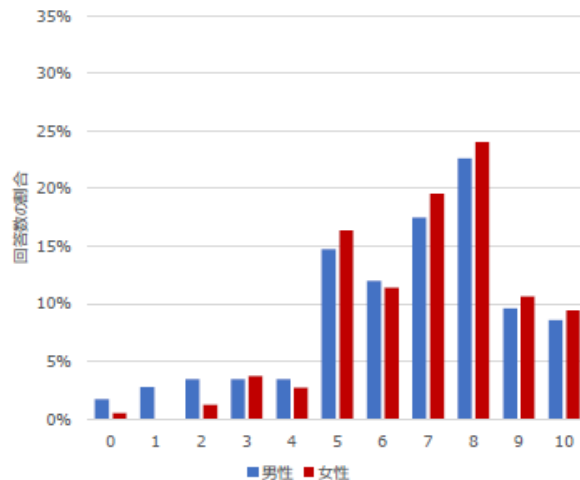
令和7年1月9日から1月30日まで
(web回答については2月8日まで)

設問項目

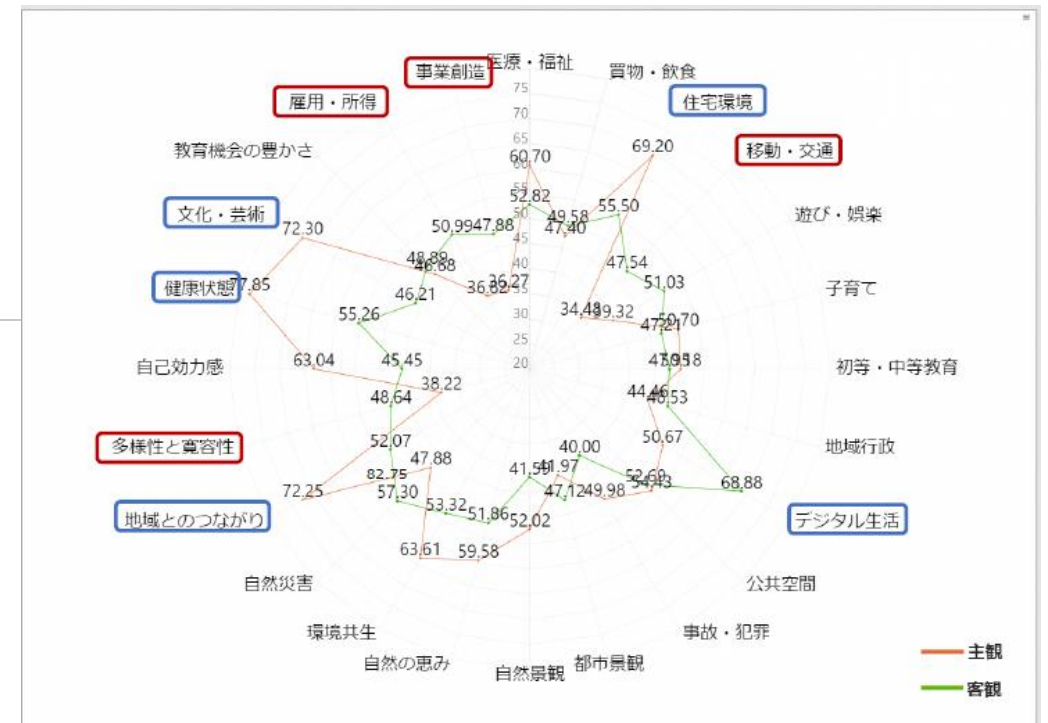
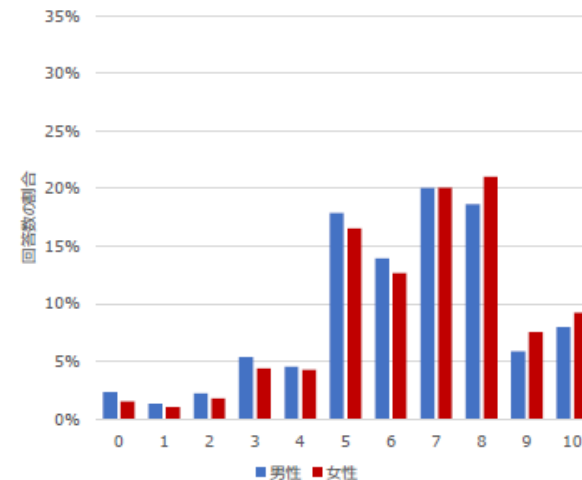
- 地域幸福度(Well-Being)指標アンケート設問票の全項目
- 時間貧困に関する追加質問

昨年度の調査結果より (全庁揭示板に掲載)

前橋市における幸福度の分布
平均値 6.77 (n=703)



全国における幸福度の分布
平均値 6.47 (n=84,965)



Well-being指標調査 「暮らしやすさ」と「幸福感」に関するアンケート

○Well-being指標調査の結果は、本市の総合計画の策定資料として、
また、市民との政策対話のツールとして活用します

第七次前橋市総合計画 第3期推進計画(R7.3月策定)

■各重点事業における成果指標に市民の満足度等の
視点を強化

	第2期推進計画	第3期推進計画
客観指標	74	75
主観指標	11	15
well-being指標		15
	85	105

▼アイコン表示



「私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする」について「非常にあてはまる」「ある程度当てはまる」と答えた人の割合

実績（2017）

現状（2023）

目標（2027）

— %

53.5 %

55.5 %

成果指標のうち、ウェルビーイング指標に基づく
主観アンケート項目を補足指標として追加

市民ワークショップ R7. 3. 1実施予定



Well-being指標調査 「暮らしやすさ」と「幸福感」に関するアンケート

未来政策課

広報まえばしを活用したWEBアンケートを実施します

市民を対象としたアンケートの事務負担軽減と効率化のため、郵送法にあわせて毎戸配布を行っている「広報まえばし」に二次元コードを掲載して同内容のアンケートの回答を収集する方式を実施。

従来の手法との回答属性や回答の傾向に差異が生じるか等について検証予定。

調査対象	広報まえばし読者
調査方法	二次元コード読取からのWebによる調査
アンケート 実施時期	令和7年2月1日から2月28日まで
設問項目	郵送法によるアンケートと同内容